

令和5年（2023年）夏（6月～8月）の天候経過

令和5年9月1日
新潟地方気象台

1. 北陸地方の今夏（6月～8月）の特徴

【今夏は記録的な高温 梅雨の時期（6・7月）は多雨】

梅雨の時期の降水量は、暖かく湿った空気や梅雨前線の影響を受け、平年より多かった。梅雨明け後は、晴れの日が続き、また台風の接近によるフェーン現象の影響も受け、1946年の統計開始以降、夏として1位の高温となった。

2. 3か月平均（合計）と月別の平均気温・降水量・日照時間の平年差（比）と階級

北陸地方平均	6～8月	6月	7月	8月
平均気温平年差	+ 2.1℃	+ 1.2℃	+ 1.8℃	+ 3.4℃
階級	かなり高い	かなり高い	かなり高い	かなり高い
降水量平年比	92 %	163 %	98 %	24 %
階級	平年並	かなり多い	平年並	かなり少ない
日照時間平年比	130 %	107 %	142 %	140 %
階級	かなり多い	平年並	かなり多い	かなり多い

（注）北陸地方平均：北陸地方にある気象官署及び特別地域気象観測所（9地点）ごとの平年差（比）を平均したもの

3. 月別の天候経過

（6月）【暖かい空気が流れ込みやすく、台風からの湿った空気や梅雨前線の影響を受け、かなりの高温・かなりの多雨】

台風第2号および第3号が日本の南に進んできた影響による湿った空気や、北上した梅雨前線の影響を受けた。また、南からの暖かい空気の影響も受けやすかった。月の平均気温はかなり高く、降水量はかなり多かった。

（7月）【7月下旬は統計開始以降1位の日照時間 かなりの多照 かなりの高温】

上旬から中旬にかけて、本州付近に梅雨前線が停滞し、前線や低気圧の影響で、天気は曇りや雨の日が多かったが、下旬は晴れの日が続き、下旬としては1961年の統計開始以降で1位の多照となった。7月としては晴れた日が多く、月の日照時間はかなり多く、気温はかなり高かった。

（8月）【太平洋高気圧の張り出しが強く かなりの高温 かなりの少雨 かなりの多照】

太平洋高気圧に覆われ晴れの日が多くなり、台風の接近時には、フェーン現象の影響を受け、気温はさらに上昇し乾燥した時期もあった。このため、1946年の統計開始以降、8月として1位の高温となり、かなりの少雨、かなりの多照となった。

4. 参考資料

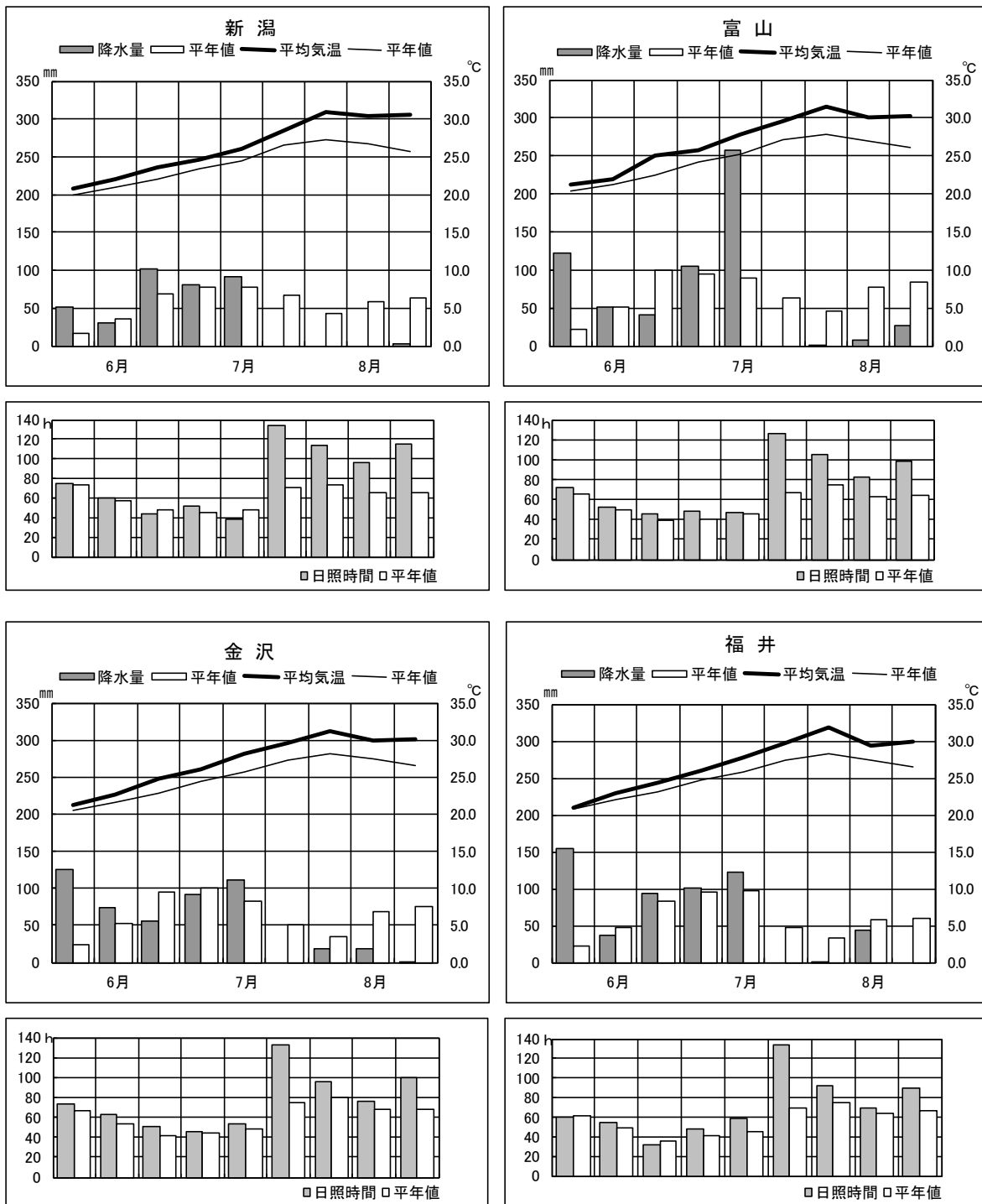


图1 新潟・富山・金沢・福井 旬平均気温・降水量・日照時間時系列

表1 北陸地方における6～8月の平均気温・降水量・日照時間

平均気温	6月		7月		8月		3か月平均	
	実況値 ℃	平年差℃ (階級)	実況値 ℃	平年差℃ (階級)	実況値 ℃	平年差℃ (階級)	実況値 ℃	平年差℃ (階級)
新潟	22.1	+1.2 (+)	26.5	+1.6 (+*)	30.6	+4.1 (+*)	26.4	+2.3 (+*)
高田	21.8	+0.9 (+)	26.7	+1.7 (+*)	30.1	+3.7 (+*)	26.2	+2.1 (+*)
相川	21.3	+1.5 (+*)	25.5	+1.5 (+*)	29.9	+3.9 (+*)	25.6	+2.4 (+*)
富山	22.7	+1.3 (+*)	27.7	+2.2 (+*)	30.6	+3.7 (+*)	27.0	+2.4 (+*)
伏木	22.2	+1.4 (+*)	27.2	+2.1 (+*)	29.9	+3.2 (+*)	26.4	+2.2 (+*)
金沢	22.9	+1.3 (+*)	28.0	+2.2 (+*)	30.5	+3.2 (+*)	27.1	+2.2 (+*)
輪島	21.9	+1.9 (+*)	26.2	+1.8 (+*)	29.1	+3.2 (+*)	25.7	+2.2 (+*)
福井	22.7	+0.7 (+)	27.9	+1.8 (+*)	30.4	+3.0 (+*)	27.0	+1.8 (+*)
敦賀	22.7	+0.6 (+)	28.0	+1.7 (+*)	30.0	+2.3 (+*)	26.9	+1.5 (+*)
北陸平均		+1.2 (+*)		+1.8 (+*)		+3.4 (+*)		+2.1 (+*)

降水量	6月		7月		8月		3か月合計	
	実況値 mm	平年比% (階級)	実況値 mm	平年比% (階級)	実況値 mm	平年比% (階級)	実況値 mm	平年比% (階級)
新潟	182.5	151 (+)	172.5	78 (0)	2.0	1 (-*)	357.0	70 (-)
高田	225.5	165 (+)	204.5	99 (0)	35.5	19 (-*)	465.5	88 (-)
相川	217.5	178 (+*)	176.0	85 (0)	10.0	7 (-*)	403.5	88 (-)
富山	213.0	123 (+)	362.5	148 (+)	36.5	18 (-*)	612.0	98 (0)
伏木	246.0	154 (+)	236.0	105 (0)	45.0	23 (-*)	527.0	91 (0)
金沢	255.5	150 (+)	202.5	87 (0)	40.0	22 (-*)	498.0	85 (-)
輪島	196.5	126 (+)	152.5	76 (0)	36.5	21 (-*)	385.5	72 (-)
福井	285.0	187 (+*)	222.5	93 (0)	45.0	30 (-*)	552.5	102 (0)
敦賀	342.0	237 (+*)	227.0	111 (+)	113.5	77 (0)	682.5	138 (+)
北陸平均		163 (+*)		98 (0)		24 (-*)		92 (0)

日照時間	6月		7月		8月		3か月合計	
	実況値 h	平年比% (階級)	実況値 h	平年比% (階級)	実況値 h	平年比% (階級)	実況値 h	平年比% (階級)
新潟	178.1	99 (0)	224.5	138 (+*)	326.1	159 (+*)	728.7	133 (+*)
高田	167.7	109 (0)	203.5	137 (+)	303.7	160 (+*)	674.9	137 (+*)
相川	179.5	101 (0)	207.7	129 (+*)	305.3	147 (+*)	692.5	127 (+*)
富山	169.8	110 (+)	221.2	144 (+*)	286.0	142 (+*)	677.0	133 (+*)
伏木	182.8	115 (+)	234.2	146 (+*)	280.2	136 (+*)	697.2	133 (+*)
金沢	186.4	115 (+)	231.8	139 (+*)	271.5	126 (+)	689.7	126 (+*)
輪島	194.4	120 (+)	209.3	132 (+)	291.4	143 (+*)	695.1	133 (+*)
福井	146.3	100 (0)	240.3	155 (+*)	250.6	122 (+)	637.2	125 (+)
敦賀	128.1	92 (0)	235.9	154 (+*)	246.0	122 (+)	610.0	123 (+)
北陸平均		107 (0)		142 (+*)		140 (+*)		130 (+*)

注1) 平年値は1991～2020年の資料から求めています。

注2) 階級欄の符号は、以下の事を示します。

(-) : 低い (少ない), (0) : 平年並, (+) : 高い (多い)

(-*) : かなり低い (かなり少ない), (+*) : かなり高い (かなり多い)

注3) 値の横に) や] がある場合には、使用したデータに欠測等が含まれていることを示し、×は欠測を示します。

) 付きの値は正常の値とみなせますが、] 付きの値は欠測等が多いため正常な値と同等とはみなせません。

このため、統計日数 (統計に用いた品質が十分な日数) を气象台等に確認して、品質を確かめてください。

表2 北陸地方における6～8月の階級別日数

	6月			7月			8月		
	最高気温	最低気温	最高気温	最低気温	最高気温	最低気温	最高気温	最低気温	
官署	30℃以上	35℃以上	25℃以上	30℃以上	35℃以上	25℃以上	30℃以上	35℃以上	25℃以上
新潟	1(1.3)	0(0.0)	0(0.0)	17(10.8)	0(0.9)	6(2.8)	31(18.5)	18(2.3)	27(7.3)
高田	4(2.5)	0(0.1)	0(0.0)	20(14.6)	2(1.3)	4(1.1)	31(20.9)	24(3.2)	20(3.2)
相川	0(0.2)	0(0.0)	0(0.0)	11(6.0)	0(0.3)	2(2.0)	31(12.4)	9(0.7)	27(6.1)
富山	7(3.1)	0(0.1)	0(0.0)	27(15.5)	8(2.6)	9(2.2)	31(20.6)	20(4.7)	26(6.6)
伏木	6(2.1)	0(0.1)	0(0.0)	23(13.3)	5(2.0)	8(2.7)	31(19.1)	13(2.9)	26(8.1)
金沢	5(2.4)	0(0.0)	0(0.1)	27(15.0)	4(1.0)	13(6.3)	31(21.5)	13(2.1)	31(12.2)
輪島	3(0.8)	0(0.0)	0(0.0)	16(10.2)	1(0.5)	0(1.0)	31(16.8)	11(1.2)	21(2.6)
福井	7(4.6)	0(0.0)	0(0.1)	27(17.2)	12(2.8)	9(4.5)	31(24.0)	18(5.5)	27(8.6)
敦賀	3(3.4)	0(0.0)	0(0.2)	22(15.7)	7(1.9)	14(8.0)	30(23.5)	12(3.7)	30(14.3)

注1) 真夏日：日最高気温が30℃以上の日 猛暑日：日最高気温が35℃以上の日

注2) いわゆる「熱帯夜」とは夜間の最低気温が25℃以上の日を指すので、ここに示した日数と異なることもある。
一般的な意味での熱帯夜日数の統計はない。

注3) カッコ()内は平年値

表3 北陸地方における6～8月の日最高気温

官署	最高気温 ℃	起日	累年極値 更新	これまでの1位 ℃	統計開始年月
新潟	39.1	8月9日	更新なし	39.9(2018/8/23)	1881/7
高田	39.5	8月14日	更新なし	40.3(2019/8/14)	1922/1
相川	38.5	8月9日	更新	38.1(2019/8/15)	1911/4
富山	38.2	8月3日	更新なし	39.5(2018/8/22)	1939/1
伏木	38.1	8月31日	更新なし	39.7(1994/8/14)	1887/5
金沢	38.3	8月10日	更新なし	38.5(2022/9/6)	1882/1
輪島	37.4	8月5日	更新なし	38.6(2020/9/3)	1929/5
福井	37.9	8月6日	更新なし	38.6(1942/7/19)	1897/1
敦賀	37.4	8月1日	更新なし	37.6(1918/8/13)	1897/10

表4 北陸地方における夏(6～8月)の累年極値・順位(3位以内)更新

夏の平均気温高い方からの順位更新

月	順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
6-8	1	輪島	25.7	+2.2	24.7 (2022)	1929	23.5
		相川	25.6	+2.4	24.5 (2010)	1911	23.2
		新潟	26.4	+2.3	25.6 (2010)	1881	24.1
		金沢	27.1	+2.2	26.3 (2018)	1882	24.9
		伏木	26.4	+2.2	25.4 (2018)	1884	24.2
		富山	27.0	+2.4	26.0 (2018)	1939	24.6
		高田	26.2	+2.1	25.4 (2010)	1922	24.1
		福井	27.0	+1.8	26.6 (2018)	1897	25.2
		敦賀	26.9	+1.5	26.6 (2018)	1898	25.4

夏の日照時間多い方からの順位更新

月	順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
6-8	3	富山	677.0	133	777.4 (1939)	1939	508.7

月平均気温高い方からの順位更新

月	順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
6	1	輪島	21.9	+1.9	21.7 (1979)	1929	20.0
	2	相川	21.3 =	+1.5	21.9 (1916)	1911	19.8
7	2	輪島	26.2	+1.8	26.7 (2018)	1929	24.4
		金沢	28.0	+2.2	28.3 (2018)	1882	25.8
		富山	27.7	+2.2	28.1 (2018)	1939	25.5
		福井	27.9	+1.8	28.7 (2018)	1897	26.1
	3	伏木	27.2	+2.1	27.5 (2018)	1884	25.1
		高田	26.7 =	+1.7	27.5 (2018)	1922	25.0
		敦賀	28.0	+1.7	28.8 (2018)	1898	26.3
8	1	輪島	29.1	+3.2	28.2 (2010)	1929	25.9
		相川	29.9	+3.9	28.1 (2010)	1911	26.0
		新潟	30.6	+4.1	29.2 (1985)	1881	26.5
		金沢	30.5	+3.2	29.3 (2010)	1882	27.3
		伏木	29.9	+3.2	28.8 (2010)	1884	26.7
		富山	30.6	+3.7	29.3 (2010)	1939	26.9
		高田	30.1	+3.7	28.9 (1985)	1922	26.4
		福井	30.4	+3.0	29.4 (2010)	1897	27.4
敦賀	30.0	+2.3	29.8 (2010)	1898	27.7		

月降水量少ない方からの順位更新

月	順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
8	1	新潟	2.0	1	3.5 (1985)	1881	163.4

月間日照時間多い方からの順位更新

月	順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
8	2	新潟	326.1	159	327.6 (1985)	1892	205.2
		富山	286.0	142	290.4 (1985)	1939	201.4
		高田	303.7	160	306.7 (1985)	1922	189.6
	3	相川	305.3	147	337.4 (1985)	1911	207.8

5. 天候情報発表状況

- 8月24日 少雨に関する北陸地方気象情報 第1号
- 8月24日 少雨に関する新潟県気象情報 第1号
- 8月24日 少雨に関する富山県気象情報 第1号
- 8月31日 少雨と長期間の高温に関する北陸地方気象情報 第2号
- 8月31日 少雨と長期間の高温に関する新潟県気象情報 第2号
- 8月31日 少雨と長期間の高温に関する富山県気象情報 第2号
- 8月31日 長期間の高温に関する石川県気象情報 第1号
- 8月31日 長期間の高温に関する福井県気象情報 第1号

6. 北陸地方の梅雨入り・明けの時期（確定値）および梅雨の時期（6月～7月）の降水量

北陸地方の梅雨の時期（6月～7月）の降水量平年比は124%であった。なお、1946年以降で6月～7月の降水量が最も少ない年は1994年（平年比36%）で、最も多い年は1964年（平年比176%）である。

表5 梅雨入り・明けと梅雨の時期の降水量

地方名	梅雨入り		梅雨明け		梅雨の時期の降水量平年比 (注2)
	今年(注1)	(平年)	今年(注1)	(平年)	
北陸	6月9日ごろ (0)	(6月11日ごろ)	7月21日ごろ (0)	(7月23日ごろ)	124% (+)

(注1) 梅雨の入り・明けには平均的に5日間程度の遷移期間があり、その遷移期間のおおむね中日をもって「〇〇日ごろ」と表現した。記号の意味は、(+)*: かなり遅い、(+): 遅い、(0): 平年並、(-): 早い、(-)*: かなり早い、の階級区分を表す。

(注2) 北陸地方にある気象官署及び特別地域気象観測所(9地点)の観測値を用い、梅雨の時期（6～7月）の平均降水量を平年比で示した。記号の意味は、(+)*: かなり多い、(+): 多い、(0): 平年並、(-): 少ない、(-)*: かなり少ない、の階級区分を表す。

階級区分は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、以下のように振り分けている。

	33%	33%	33%
	10%		10%
梅雨入り・明け	遅い かなり遅い	平年並	早い かなり早い
降水量	少ない かなり少ない	平年並	多い かなり多い

表 6 各地の梅雨の時期（6月～7月）の降水量

地点	新潟	相川	高田	富山	伏木	金沢	輪島	福井	敦賀
降水量 mm	355.0	393.5	430.0	575.5	482.0	458.0	349.0	507.5	569.0
平年比%	103	119	125	138	126	113	98	129	163

この季節のまとめは、北陸地方の気象官署および特別地域気象観測所における気象観測値等をまとめたものです。
なお、資料は速報値であり後日の調査で修正されることがあります。